

会長：長友芳郎 幹事：川上 勉
事務所：〒301-0824 茨城県龍ヶ崎市下町 2842

連絡先：TEL 0297-64-3956 FAX 0297-64-3978 <http://rcrc.web5.jp>
例会場：〒301-0857 茨城県龍ヶ崎市泉町 1592-77 ザ・ゴルフクラブ龍ヶ崎

本日のプログラム

【通常例会 03.01】
特別月間(10月)
(龍ヶ崎観音の歴史)
クラブ管理運営委員会



世界に希望を生み出そう

次回のプログラム

【通常例会 03.08】
会員卓話⑥
(シェルドンの演説.1913)
クラブ管理運営委員会

第 1199 例会報告 (2024.02.16)

点 鐘	会長 長友芳郎
国歌斉唱・Rソング	これでこそロータリー
本日のプログラム	新会員セミナー報告 鈴木会員
ゲスト・ビジター	なし
平和構築と紛争予防月間	

会長報告

長友芳郎会長



◆本日は松山会員の卓話でありましたが、所用で参加できないとのこと、急遽鈴木会員の「新会員セミナー報告」となりました。この新会員に対する研修を当クラブも以前は行っておりましたが、その必要性を十分に認識しながらも、少人数でもあることから自然に衰退してしまいました。その名残として当クラブのホームページに掲載してありますので、是非、ご覧になってください。2820 地区がこの研修を行うことは大変意義のあるものと思っております。

から自然に衰退してしまいました。その名残として当クラブのホームページに掲載してありますので、是非、ご覧になってください。2820 地区がこの研修を行うことは大変意義のあるものと思っております。

啓発トピックス

9月25日、龍ヶ崎市立松葉小学校では、社会福祉協議会の寺崎真さんを講師に招き、4年生を対象に障がい者福祉と人権に関する授業を行いました。寺崎さんの手話による自己紹介からスタートし、楽しく福祉や人権について考える時間となりました。障がい者の方の4つのバリアについて学び、いくつかの体験的なゲームをした後、寺崎さんの、これから困っている人がいたらどうするかという問いに「進んで声をかけることが大切」「ふだんから相手の気持ちを考えることが大切」という意見を発表し合いました。今回の授業は、障がい者の方の人権と、それらの方々へ自分は何ができるかを考えるきっかけとなりました。



幹事報告

川上 勉幹事



◆2024.03.09.(土).ロータリー財団地区補助金管理セミナー 10:00～ 水戸三の丸ホテル
◆次年度の米山奨学生が決まりました。

アンポマ、ミリセントさん(ガーナ出身)筑波大学修士課程女性の方です。

出席状況

会 員	9 名	出席率	100.00%
出席者	8 名		
WEB出席	1 名	Make-up	0名
定款第10条(第6-7節除く)			

ニコニコボックス

目標額	(本年度)	400,000 円
実績額	本日/累計	17,000円 299,000円

MESSAGE

長友会員	鈴木さん本日のプログラムよろしくお願いします。
川上会員	女神の卓話宜しくお願いします。
荒木会員	今日も、楽しく例会を！
伊藤会員	鈴木さん、宜しくお願いします。
海老原会員	今日は何の日:1883年(明治16年)2月16日 日本で初めて天気図が作成されました。
大原会員	鈴木さんお久しぶりです。
鈴木会員	久々に参加できて良かったです。新会員研修勉強になりました。
横山会員	暖かい日が続いていますね！

今後の予定

03/02. 土	米山奨学生修了式セミナー 10:00～
03/09. 土	R財団地区補助金管理セミナー 10:00～
03/22. 金	四クラブ合同観桜会 東京読売CC
06/01. 土	地区会長幹事会.水戸京成ホテル

例会の欠席は、水曜日 AM 10:00 までに川上幹事 TEL 090-3497-0383 に連絡して下さい。>>

本日のプログラム

新会員オリエンテーション

鈴木夕里子会員

新会員対象のオリエンテーションに参加させて頂きました。茨城県内より約50名が集結し、私自身初めのうちは大変緊張しておりましたが、大久保ガバナーをはじめ役員の皆さまが和やかに進行して下さいのおかげで、次第に肩の力も抜け集中して取り組むことができました。

オリエンテーションの内容は、グリーティングワークショップに始まり、能登半島地震の被災地への緊急支援活動報告、DEIとロータリーについて、そして最後に各グループに分かれて「ロータリーにおけるリーダーシップ」「私のロータリー世界」について意見を交わしました。

グリーティングワークショップでは、より多くの方と名刺交換を行いながら相手を一言褒めるといったミッションがありましたが、自身の苦手な部分が浮き彫りとなり反省が残ってしまいました。「DEI とロータリー」では、年々会員数が減少しているという現状、そして誰もが満足できるクラブの実現に向けDEIに注目していることを理解しました。まずは会員一人ひとりが大事にされていると思える居場所作りを徹底することが大切で、それが整うと各々やクラブが安心して個性を活かしていけるようになるのではないかと感じました。最後のグループワークでは、ロータリーに関連する様々な問いが盛り込まれていた上に、それらの答えが一つではないという部分に難しさも感じましたが、一方でロータリーのビジョンや優先事項に対し、意外にも既に身近に取り組めていることがあると分かり安心しました。

今回の研修では、これまで私自身の中であやふやだった「ロータリーとは？」の部分をやっと考えることが出来ました。そして、ロータリーはただの寄付団体ではなく、職業を活かして奉仕していく職業奉仕の団体であるということ自分なりに結論付けました。仲間入りをさせて頂いた今、まずは自身の仕事に誇りをもって常に真摯に向き合うこと、そしてその上で人や世のために何が出来るかにも目を向けていければと思います。



2023 - 2024 年度 新会員オリエンテーション

日時：2024年2月4日（日）
場所：リリーベール小学校
参加：鈴木夕里子



多様性ある会員基盤

- ◇どれだけの時間をロータリーに使えるか
- ◇どんなテーマの奉仕活動に興味があるか
- ◇どのような学習タイプか

個性を生かす！！



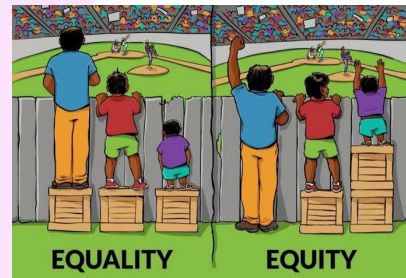
多様なバックグラウンドの会員構成



インクルージョン (包括性)

**誰もが歓迎され大切にされること
色々な人材が機能していること**

公平さ



私のロータリー

○ただの寄付団体ではない。

自身の職業（福祉）を活かして何が出来るのかを考え、小さなことから実行していく。それが世の中のためになっていると考えられるのであれば、ロータリアンであると言えるのではないかと。

○活動を通して、人とつながり学びを深めていく。